

地域おこし協力隊着任

2人の新たな地域おこし協力隊を紹介します。

5月1日から山口久弥さん（愛知県春日井市出身）が、福島県と共同で委嘱する伝統産業継承の地域おこし協力隊として着任しました。

山口さんは、佐川だるま製造所やダルライザープランニングとともに、白河だるまの技術習得・PR・商品開発などを行います。



▲左から佐川理沙さん、山口さん、市長、和知健明さん

6月1日から升井理映子さん（岐阜県各務原市出身）が、アート振興の地域おこし協力隊として着任しました。

升井さんは、本庁舎文化振興課で福島ビエンナーレ白河「風月の芸術祭」の運営に携わるとともに、地域資源をいかしたアート振興事業の企画や情報発信、長期的な視点に立ったアート振興戦略の立案などを行います。



▲升井さん

災害対応型自動販売機設置

6月15日、表郷庁舎、東庁舎に災害対応型自動販売機がそれぞれ1台設置されました。

本市と包括連携協定を締結した大塚製薬㈱が設置したものです。

平常時には自動販売機として機能し、災害などの緊急時には飲料・食品の備蓄庫として利用できます。また停電の場合でも手動で動かすことができます。



㈱みちのく白河農園温室設備設置起工式

6月7日、㈱みちのく白河農園（双石）において、温室設備設置工事の起工式が行われました。席上、田中進代表取締役が、地域の未来を感じられる事業を目指したいと抱負を述べました。

大規模な生産技術高度化施設を活用し、トマトの生産を行います。令和5年6月の操業を目指しています。



3年ぶりに開催！

市民納涼花火大会

8.7(日) PM7:30
※荒天の場合は翌8日(月)に順延

会場 城山公園

駐車場 中央中校庭（明戸）
旧宝酒造跡地（郭内）
福島県白河合同庁舎（昭和町）
※シャトルバスの運行は行いません。

問合せ 白河まつり振興会 ☎@1147

《市民納涼花火大会写真コンテスト》

小峰城を背景に、夜空に彩られる花火を撮影してみませんか。

- 募集期間 8月9日(火)～9月3日(土)
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、白河まつり振興会（観光物産協会内）に持参するか、メールでご応募ください。

shirakawakankou-06@shirakawa-22-1147.jp
☎白河まつり振興会 ☎@1147

▶白河に伝わるまつりの歴史や開催情報など、詳しくは白河まつり振興会ホームページをご覧ください。



《しらかわ魂2022～できっこないをやらなくちゃ～》

- 日時 8月6日(土)／午前10時～午後8時
8月7日(日)／午前10時～午後9時

※雨天決行
●会場 JR白河駅前イベント広場、市立図書館前広場
☎白河商工会議所青年部事務局 ☎@3101

《白河関の踊り流しは中止になりました》

ダルライザーが踊る「白河おどり」のお手本動画を公開中です。動画DVDも貸し出していますので、お問い合わせください。
☎白河まつり振興会 ☎@1147



お知らせ
ラウンジ
りぷらん
シリーズ
子育て
保健
くらしの
情報館
ゼロカーボン
高齢者サロン
休日当番医・
無料相談ほか
市長の
手控え帖

ばなこのころろ
作 本町かずこ
コウモリ



むかし「傘」の事「コウモリ」って呼ばってた時もあったんだよ

受賞おめでとうございます

令和4年度各種功労者県知事表彰

《交通安全》

大越 喜平さん
(現福島県交通教育専門員連絡協議会副会長)

長年にわたり、地域の交通安全に尽力されました。



《社会福祉》

川崎 眞策さん
(元保護司)

長年にわたり、保護司として尽力されました。



《商工》

安澤 莊一さん
(現白河商工会議所常議員)

長年にわたり、商工業振興に尽力されました。



高橋 健さん
(元福島県商工会連合会副会長)

長年にわたり、商工業振興に尽力されました。



《農業》

砂塚 功さん
(元白河市農業委員会会長)

長年にわたり、農業振興に尽力されました。



《文化》

故 本田 雄一さん
(元白河市文化団体連合会会長)

長年にわたり、文化振興に尽力されました。

話題レポート

(公社)白河・西郷広域シルバー人材センター創立40周年記念誌完成報告

5月26日、(公社)白河・西郷広域シルバー人材センター理事長芳賀憲市さん、副理事長榎川守さんが訪れ、創立40周年記念誌『笑顔』が完成したことを報告しました。

記念誌は「自主・自立・共働・共助」を基本理念に昭和57年に発足した当時の歩みやセンター会員の寄稿などをまとめたものです。



新規高等学校卒業者への求人要請

5月16日、市は、白河商工会議所・白河地区経営者協会に、来春卒業する高校生への求人要請を行いました。

新型コロナウイルス感染症に加え、昨今の国際情勢の悪化による原材料の高騰などにより、厳しい経済状況が予想されるため、求人申込書の早期提出を要請しました。



女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業キックオフイベント開催

6月7日、市立図書館で「女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業」のキックオフイベントとして「求職者向け」と「事業者向け」のセミナーを二部構成で開催しました。この事業は、就職や職場復帰に不安を抱える女性や、仕事と家事育児との両立を目指す女性を支援するものです。今後、個別の就労相談会などを順次開催していきます。



中山義秀の資料(手紙4通)の寄贈

5月26日、赤田美砂緒さんから、中山義秀記念文学館へ中山義秀の資料として手紙4通が寄贈されました。

この手紙は、赤田さんの父守さんがかつて義秀の長女と婚約関係にありましたが、長女が婚約を破棄し、別な人物と結婚したことから、義秀と妻が守さんや母親、姉宛に詫言状として送ったものです。

